実習00 実習環境の準備（Google Colaboratory）

## 0. はじめに

* + 昨年度はAnacondaを使ってPythonのコードを書いたと思いますが、今回はメインのプログラムをGoogle Colaboratory（Google Colab）で作成します。
  + 言語はPython、環境はGoogle Colabolatory（Colab）、ファイルはnotebook形式（.ipynb）

## 1. Googleアカウントの作成（選択）とColaboratoryの確認

* + 授業で使用するgoogleアカウントを決める：<https://www.google.com>
    - すでに持っているアカウントを使用してもよい
    - アカウントが無い場合や別アカウントを使用したい場合は作成する
  + Google Colaboratoryのページを開く：<https://colab.research.google.com/>
    - ファイル選択画面が出る場合は右下のキャンセル
  + 「Colaboratory へようこそ」が表示される
    - 内容をざっと確認する。※このファイルは読み取り専用
    - ファイル名の変更、コードセルの実行をしてみよう。

## 2. Notebook新規作成、保存、開く

* + 新規作成
    - 指定のGoogle Driveフォルダにファイルを作成したい場合は、  
      フォルダに移動し左上の「新規」 ＞ その他 ＞ Google Colaboratory  
      ※その他にない場合は、「アプリを追加」から検索してインストール
    - Google Colabのページから「新規作成」でも可能
  + 保存
    - ファイルは基本的に自動で上書き保存もされる。（タイミングによっては手動で保存が必要）  
      ※コピーまたは新規作成した場合は、「マイドライブ＞Colab Notebooks」内に保存される
  + 開く
    - Google Driveからファイルをダブルクリック  
      ※ダブルクリックで開かない場合は、右クリック「アプリを開く」からアプリを追加

## 3. 実習の基本的な流れ

* + 配布する実習用のnotebookファイル（.ipynb）を入手
  + ファイルをGoogle Driveにアップロード
  + ファイルを開き、指示に従って文章の記入、コーディング、実行
  + ファイルをダウンロードして提出（**提出前に実行結果を教員がチェックする場合あり**）
* 実習01 pythonの基礎
  + 実習01-1と実習01-2を実施しよう。